

## 令和 5 (2023) 年 蘇遙会運営委員会議事録

- 日時 令和 5 年 5 月 26 日 (金) 16 : 30 ~ 17 : 50
- 場所 熊本大学工学部 1 号館 3 階 328 (土木教室会議室) オンライン併用
- 出席者

蘇遙会会長	山尾 敏孝
運営委員長	円山 琢也
東京支部	坂西 由弘 (オンライン)
北九州支部	二見 昌太郎 (オンライン)
大分支部	安藤 正毅 (オンライン)
熊本支部	上月 裕
監事 (教室)	柿本 竜治
令和 5 年度学生部	中村 優志、古賀 基幹 七田 隼成、秦野 真菜
令和 4 年度学生部	中村 海、下川 智大
事務局	藤内 英子

### 《報告、討議事項および決定事項》

#### 1 令和 4 年度事業報告および決算報告

##### 1) 令和 4 年度事業報告

- ・ 事務局より、資料に基づいて、運営委員会の開催、データカードおよび情報誌の発行、会費の徴収などについて説明があった。

令和 4 年度より、学内学生への情報誌配布は中止し、ホームページからの閲覧に変更した。

- 会費および寄付金集金状況の表中、2022 年度の中に端数があるのは、何故か(柿本)  
→ 払込人において手数料の支払いが必要になる場合、差し引いて振り込むよう伝えていたため(藤内)

##### 2) 令和 4 年度会計報告および監査報告

- ・ 事務局より、資料に基づいて、会計報告が行われた。  
収入実績は、昨年入金予定であった 2020 年入学の学生会費 (現 4 年) も含まれるが全員徴収には至らず、寄付金も予算額の半分であったことから、収入予算額を下回った。  
支出については、交通費・会議費がコロナの影響でなかったこと、また、令和 5 年 3 月の卒修了生に会費を一部返金したことの説明があった。  
収支の差額は、+132,576 円であった。
- ・ 監事より、監査を行い、会計処理は適切に処理をされていることを認める報告があった。

##### 3) 学生部活動報告

- ・ 令和 4 年度学生部より、4 月の花見からはほぼ毎月、多少の変更はあったが、資料のような活

動が出来たとの報告があった。

1、2年の時は活動をほとんど経験しなかったが、この年度はいい活動が出来てよかった。特に、紫熊祭には貢献することが出来、自分たちにも返ってくるものがあったとのこと。

#### 4) 学生部決算報告

- ・ 令和4年度学生部より、資料に基づいて、会計報告が行われた。  
バッジをなくして、ステッカーとデザイン費に充てた。  
新2年生歓迎 BBQ と新入生歓迎 BBQ は別々に予算を立てていたが、同じ日に時間をずらして開催。  
研修旅行は、紫熊祭の準備に時間を取られたことと、日程の都合がつかなかったため、実施出来なかった。
- ・ 運営委員長より、監査を行い、会計処理は適切に処理をされていることを認める報告があった。

## 2 令和5年度事業計画および予算案

### 1) 令和5年度事業計画

- ・ 事務局より、資料に基づいて、事業計画の説明があった。  
運営委員会は、対面とオンラインを併用したハイブリッド形式で開催。今後必要ならば随時開催する。
  - 情報誌のページ数を増やすことはよいことだが、費用の面ではどうか（山尾）  
→ ページ数を増やすと当然費用も増えることになるので、そこは考えながら、内容の充実を図りたい（藤内）
  - 情報誌の作成予定はどのようになっているのか（山尾）  
→ 6月中旬までに各方面に原稿依頼をする予定だが、まだ情報誌作成について十分把握が出来ておらず、前事務局の森永に尋ねながら、順次進めていく予定（藤内）

### 2) 令和4年度予算案

- ・ 事務局より、資料に基づいて、予算案の説明があった。  
収支の差額は、支出が収入を上回るが、コロナ明けで活動が活発に行われることを想定しており、今後も引き続き抑えられる支出は検討していく。
  - 収支差額のマイナスが、毎年続いていくとなると問題である（柿本）
  - 今後、終身会員が増え、会費の徴収が減っていくことも考えられる（山尾）  
→ 会費徴収の維持など収支の差を埋めていくことは、大きな長期的課題であることを確認する

### 3) 学生部活動計画

- ・ 令和5年度学生部より、資料に基づいて、活動計画の説明があった。  
コンセプトは「蘇新」。コロナ禍でなくなっていた活動を蘇らせるとともに、新しい挑戦として活動をしていきたいとの思いから。  
4月は新学生部が初めて主催する活動であるため人数があまり多くなならないよう2年生以

上で花見、5月は1年生47人を含む65人で親睦BBQを開催した。後者は、1年生に蘇遙会を知らせるよい機会となり、有意義であった。

1年生進路相談会は、1年担任の金先生と話した結果、中止することになった。

新しい企画として、9月に研修旅行(現場の見学)、10月には3年生を対象に研究室紹介を予定している。

また、蘇遙会の活動ではないが、工業会として10月に行う工学部運動会の話し合いも進めている。

親睦遠足は、花見やBBQが中止になった時の代替案であるため、今のところ開催する予定はない。

■ 1年生の進路相談会が中止になったのはどうしてか？(山尾)

→ 蘇遙会としてではなく、何らかの形で土木教室が行う予定。土木系の魅力を色々な形で伝えることを意識していきたいということもあり、すべて蘇遙会学生部に任せるのは負担が大きすぎるのではないかとということで、教員で話し合っ進めていくことになった(円山)

#### 4) 学生部予算案

- ・ 令和5年度学生部より、資料に基づいて、予算案の説明があった。

昨年度と大きく異なる点は、9月に予定している研修旅行を実施するための予算。

花見は既に実施しているため、執行額を記載しているが、その他は前年度の執行額を参考にした。

■ 資料に工学部運動会は「不開催の可能性あり」とあるが？(山尾)

→ 10月開催(工業会学生部主催)に向けて話し合いが進み出した(学生部)  
→ 頑張ってください(山尾)

■ 研修旅行の行先は決まっているのか？(円山)

→ まだ、これから話し合うところ(学生部)  
→ 楽しんで計画を立ててください(円山)

- ・ 予算案は、承認されたことを確認する。

### 3 その他

#### 1) 会費払い込み時にかかる手数料について

- ・ 令和4年1月27日より、赤い払込用紙を使って郵便局ATMで払い込む場合でも、現金での支払いについては、払込人から110円の手数料が徴収されるようになった。今後も様々な事情により、手数料は変わっていくことが考えられる。よって、このように払込人に手数料が発生する場合は、その分を差し引いて払い込んでもらい、手数料はこちらで負担する形をとるようにしたい。

■ 差し引いた金額は示すのか？(上月)

→ (手数料は方法によって様々違うので)払込人に計算してもらう(藤内)  
→ そうなると、計算するのが面倒で払込人が手数料を負担し、切りのいい金額を払い込む可能性もあるが、それでよいか？(上月)  
→ その際は、ご厚意に甘える(藤内)

- 会計上、会費納入額に端数が出て、人数で割りきれない状況になるなど、事務作業に問題はないか？（上月）
  - 払込人が負担した手数料をこちらが負担したとして支出に計上し、端数が出ない処理をする（藤内）

2) その他：参加者のコメント

【東京支部 坂西】

先日、工業会東京支部（山水会）の幹事会があり、今年度の活動について議論した内容を報告する。

山水会の総会を対面で開催予定として準備が始まっていて、10月7日から11月上旬で候補日を選定中。山尾先生と土木の先生1名に参加依頼をさせていただくことになる。

土木だけの部会も山水会開催前のスモールステップとして開催するために少しずつ準備を進めている。こちらは、以前のように学生も1名是非参加してもらいたいと思っている。

出前講座について、先程学生部の活動予定に7月とあったが、もう時間が無いので、改めて担当と近日中に委員会を立ち上げ、話し合いを進めていきたい。

【北九州支部 二見】

北九州では、建築学科と一緒に土建部会というものをやっていて、5月12日に役員会を開き、今年はコロナも明けたので通常通り活動していこうと話した。7月28日にまず幹事会を行い、機械と電気、化学も一緒に工業会というのを11月17日ステーションホテルにて予定している。今年は機械学科が幹事になっており、この件は工業会に案内をする。

【熊本支部 上月】

ここ数年地元に住ながら何もしていないのが、熊本の実態。コロナも明けたので、いろいろな形で手伝いが出来ればと思う。地元にはOBがたくさん居るので、学生の皆さんも気軽に声をかけてほしい。先生方からも何かあれば動くので教えてください。

【会長 山尾】

坂西様、二見様、安藤様、ありがとうございます。コロナが明け、各地で総会が開催されようとしているので、できるだけ参加して皆さんと交流したいと思う。

特に山水会には出前講義でお世話になるが、そこで学生たちが卒業生と交わっていい話を聞き、将来に向けての大きな参考にしてもらえたら一番いいと思う。これができるのは蘇遙会の強みなので、学生部の皆さんがしっかり頑張って、他の学生たちに伝えてほしい。

昨年度は、部長の中村君、ご苦労様でした。次の学生部への指導もどうぞよろしく。先生方もよろしくをお願いします。

